

# 国語の課題と国語科教育

---

2021 / 12 / 22  
国語課題小委員会

森山卓郎  
(早稲田大学)

---

# 1 はじめに：現状の概観

# 文化庁「国語に関する世論調査」

- 「自分自身の国語に関わる知識や能力の課題」

	平成24年度	平成19年度	平成14年度
説明したり発表したりする能力	29.6%	32.5%	30.6%
考えをまとめ文章を構成する能力	27.8%	29.8%	36.1%
漢字や仮名遣い等の文字や表記の知識	19.2%	29.1%	27.4%
敬語等の知識	18.3%	25.6%	21.9%
論理的に考える能力	17.6%	17.7%	19.0%
分析して要点をつかむ能力	17.6%	15.5%	17.0%

- 25%以上が青色マーカー

「自分自身の国語に関わる知識や能力の課題」  
として

「説明したり発表したりする能力」

「考えをまとめ文章を構成する能力」

「漢字や仮名遣い等の文字や表記の知識」  
を挙げる人が多い。

## 文化庁のこれまでのとりくみと次の課題

- 敬語の指針 平19
- 改定常用漢字表 平22
- 常用漢字表の字体字形に関する指針 平28
- 分かり合うための言語コミュニケーション 平30
- 新しい「公用文作成の要領」に向けて 令3

## 今残ると思われる課題四つ

- 教育漢字と常用漢字の教育上の懸隔の問題
- ローマ字でのヘボン式と訓令式の並立の問題
- カタカナ使用の問題
- 文法論：学校文法改定の問題（今回は省略します）

## 2 教育漢字と常用漢字の教育上の懸隔 :「基本常用漢字」論

# 常用漢字と教育漢字の懸隔

- 教育漢字(1026字:2020年施行指導要領:学年別漢字配当表)
- 常用漢字(2136字:平成22年内閣告示第2号:各行政機関が作成する公用文における漢字使用等)
- これらの間にへだたりがあるのではないか。
- みんなが書けるようになるべき常用漢字を国語教育的に指定できた方がいいのではないか(基本常用漢字?基本漢字?)



# QUIZ！ 次の字のうち教育漢字は？

- 1 陞 2 蓄 3 徐 4 溶 5 瀉

# 例えば教育漢字にはこんな字がない

- 甘 換 吉 繼 携 徐 焦 免 溶 廊
- 溶液、携帯、交換、免許、徐行、廊下、などはかなり基本的な言葉ではないか。

# 常用漢字もいろいろ

- 闇 曇 概 肝 詰 蛭 湿 爪 抄 症 栓 抽 駐 貼
- 哲 徹 添 符 濃 漫 霧 輻
- などはよく使うから「常用」はわかる。
- しかし、
- 鬱、錮、箋、爽、瘦、踪、綻、填、蔑
- などと同じレベルで「常用」と言えるか？

## (余談) 教育漢字と政治性？

- 県名の漢字：新指導要領で第四学年に追加：一般性のある漢字とそうでない漢字。
  - 一般的に使われるとはいいいにくい？：「栃、媛、埼」
  - 一般性はあるが難しい？：「潟」
  - 皇室敬語関係：「陛」「后」（第六学年）は以前から。
  - 「蚕」などは現在ではあまり目にしない。
- 狭い意味での「漢字教育」的観点だけではない。

## そこで、「基本常用漢字(基本漢字)」の選定

- 中学卒業程度でつけておきたい漢字を定める必要性もあるのではないか: 基本的な常用漢字(教育漢字は含む?)。
- 非母語話者でも社会生活を送れるようにするための基本的な漢字。教育現場・社会生活での使用頻度からある程度オーソライズするか?
- 字形・字音・字義の基本性および造語性などに配慮する。
- 読むレベルと書くレベルへの配慮。

# 中学校国語の学習指導要領では・・・

- 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項  
ウ漢字に関する事項
- 教育漢字について「書く」レベルを含め「使い慣れる」ようにする。
- 「常用漢字の大体」(中教審答申の言葉)の学習。
- 「漢字の指導については、社会生活や他教科等の学習における使用や、読書活動の充実に資するため、常用漢字の大体を読めるようにするとともに、学年別漢字配当表に配当された漢字を使い慣れるようにする。また、社会生活において確実に使えることを重視し、生徒の習得の実態に応じた指導を充実する。」(国語に関する事項の「改善の具体的事項」ウ)

# 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

## ウ漢字に関する事項 中1

- (ア) 小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表(以下「学年別漢字配当表」という。)に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読むこと。
- (イ) 学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使うこと。

# 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

## ウ漢字に関する事項 中2

- (ア) 第二学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むこと。
- (イ) 学年別漢字配当表の漢字を書き、文や文章の中で使うこと。



# 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

## ウ漢字に関する事項 中3

- (ア) 第二学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読むこと。
- (イ) 学年別漢字配当表の漢字について、文や文章の中で使い慣れること。

## 現状では、それぞれの教科書会社で 九割程度(？)を選定

- 学習指導要領
- 「小学校で習う以外の常用漢字の**大体**を読むこと」

→習う漢字・習わない漢字を教科書会社が個別に判断

## (参考)漢検の級分別

- 2級:常用漢字すべて読み書き(2136字)
- 準2級:高校在学程度(1951字)
- 3級:中学校卒業程度(1623字)
- 4級:中学校在学程度(1339字)
  
- 「漢検4級以上で出題の対象となる漢字は、教科書や各種出版物での使用頻度などを参考に、漢検独自で振り分けたものです。」
- (「獄」:3級など)

# 課題

- 「基本常用漢字」が教育漢字と常用漢字の懸隔を埋める。
- 選定するとして、何字くらいが適切か。結構多くなる可能性もある？あまり勉強しなくてよい「常用漢字」をわざわざ選ぶという点で教育効果としては藪蛇になる可能性もある。
- どう選定するかの方法：使用頻度、熟語、音訓、形音義、
- 「読む・書く」への対応。ワープロ時代への対応。
- 文部科学省の学習指導要領・これまでの教育現場での選定漢字との連携(3～400字など)。

### 3 ローマ字の問題

# QUIZ！ローマ字でどう書きますか？

- 新宿
- 1 Shinjuku 2 sinzyuku
- 八丁堀
- 1 hatchobori 2 hacchobori 3 hattyōbori
- 公安部
- 1 kōanbu 2 kohambu 3 kooambu 4 koambu 5 kouambu  
6 kohanbu 7 kooanbu 8 koanbu 9 kouanbu 10 kōambu

# ヘボン式と訓令式

- **ヘボン式**: 『和英語林集成』第3版(1886)年 羅馬字会の方式を取り入れたもの(1905年に修正)
- **訓令式**: 1937(昭和12)年に制定。1954(昭和29)年に「ローマ字のつづり方」で第一表と第二表
- ISO 3602:1989 -- Documentation -- Romanization of Japanese (kana script): 日本語(仮名書き)のローマ字表記を定めた国際規格は訓令式。
- パスポート、駅名、地名表示はヘボン式。
- 図書館などでは訓令式とヘボン式の両方がある。(アメリカ図書館協会はヘボン式)

# 小学校では訓令式・ヘボン式とは呼ばない

- 「ローマ字のつづり方」(昭和29年内閣告示)の「まえがき」「そえがき」に示されていることを書き方の決まりとして示す。
- **訓令式を教え**、ヘボン式は別の書き方として併記。
- sa si su se so
- (shi)
- **三年生**で教える(以前は四年生): 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 ウ文字に関する事項
- (ア) 第3学年においては, 日常使われている簡単な単語について, ローマ字で表記されたものを読み, また, ローマ字で書くこと。



# 訓令式は理論的

- サ行は s という音韻 「シ」だが、「スイ」という音は日本語にはない。
- 活用の学習を例にした場合もわかりやすい。
- 押す の活用
- さ OS -a
- し -i sh サ行イ段の音としての位置づけ。
- す -u
- せ -e
- そ -o

# 訓令式は理論的

- 拗音にはyという共通性。これもわかりやすい。
- ちゃ tya
- cha
- じゃ zya
- ja
- 撥音も「ん」で一つの音として認定。これもわかりやすい。
- n m

## (参考) 中国語のピンインも独自のローマ字表記

- Xi
- Qi
- Zhi
- Ri

# 外国人にはへボン式のほうがわかりやすい。

- 土 tuti
- 新宿 sinzyuku shinjuku
- ローマ字入力でも「ち」は訓令式でti、「じ」はへボン式でjiというように併用する人もある。
- 外来音への対応 「そふいあ」Sohyia? Sofia? Sophia?
- ん「n・m」の区別は日本語では無意味。
- 促音はへボン式では便宜的。  
八丁(ハッチョウ)HATCHO 発信 hasshin

# ローマ字の長音・撥音の問題

- 訓令式の**長音記号**はワープロで出しにくい(「記号と特殊文字」)。
- ヘボン式(英語式)での表し方は問題。**長音の表示の整理**が必要。
- 「公安部」: ko koh koh' kou (koo Ko-) / anbu anbu

## ヘボン式での外来音への対応(外務省)

- シェ SHIE チェ CHIE ティ TEI ニィ NII ニェ NIE
  - ファ FUA フィ FUI フェ FUE フォ FUO ジェ JIE
  - ディ DEI デュ DEYU ウィ UI ウェ UE ウォ UO
  - ヴァ BA ヴィ BI ヴ BU ヴェ BE ヴォ BO
  - ヴァ BUA ヴィ BUI ヴェ BUE ヴォ BUO
- 
- <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/passport/hebon.html>

## (余談)「英語化？」とローマ字表記

- プラス町
- 南アルプス市 **minami alps city** 市のウェブページでの表記
- しかし minami arupusu si であるべき？英語化への賛否
- セントレア空港 ロゴ  *centrair*
- JR じえいあーる ジェイアール

# 何らかの見直しは必要か

- 統一は難しいか？ 国語教育では訓令式を教える方がわかりやすい。へボン式は併記の形であって、促音の表記などは教えていない。(小3)
- へボン式    八丁   haccho / hatcho
- 発信   hasshin / hatshin



# 課題

- 現状への柔軟な対応が必要。
- 「へボン式推奨表記」: 現状に混乱や問題点があるので、策定が必要かもしれない。特に、撥音、促音、長音などへの対応。
- 国語教育では訓令式を教える方がわかりやすい。へボン式は併記の形だが、確かに現実的。二つの表記の仕方を教えるのは大変だという課題がある。
- へボン式を小学校でどこまで教えて定着させるかは課題。
- ローマ字入力との関係も含め、調整は必要。

## 4 カタカナ表記の問題

## QUIZ！      どちらで書きますか？

- {まじ・マジ}、胸が {ドキドキ・ドキドキ} しています。
- 糸を {ぴーんと・ぴいんと・ピーンと} 張る。
- 警官たちが {ドカドカと・どかどかと} 踏み込んできた。

# カタカナ書き

- 外来語 : ペン、ストップ、ツアラトウストラ、キムチ、
- 学術用語 : サクラ、 ヒト、
- 擬音語 : カーン、ウフフ、
- 擬態語 : ピーン、 ふらふら
- **擬音語と擬態語の区別も難しい。**「ぺらぺら」「どきどき」はどっち？ 「どきどき」などは感情ともいえる。

平成10年学習指導要領「言語事項」イ文字に関する事項「(ア)平仮名及び片仮名を読み、書くこと。また、片仮名で書く語を文や文章の中で使うこと。」

# 現行教科書の例

- かたかなで書くのは、つぎのようなことばです。
- どうぶつの鳴き声
- 犬が、ワンワンほえています。ニャーオ。
- いろいろなものの音
- 雨戸をガラガラとしました。
- 風が、ビュービューとふいています。
- 外国から来たことば : コップに麦茶を入れます。
- 外国の、国や土地、人の名前 : エジソンは、はつめい家です。

# (参考) 共同通信社の「記者ハンドブック」 (第11版 2008年)の記述

書き方の基本 > 用字について > 片仮名使用

- 四、擬音語・擬声語
- 擬音語・擬声語はなるべく片仮名で書くが、平仮名で書いてもよい。
- [例] ガーガー カーン ゴーン キーン キャンキャン ジャージャー シューシュー  
ゼーゼー チャリンチャリン ドボン ポキポキ メリメリ ワーン
- ごーごー しっしっ とくとく ばさばさ
- 五、擬態語
- **擬態語は平仮名で書く。**ただしニュアンスを出したい場合は片仮名書きしてよいが乱用しない。
- [例] うっとり うとうと がっかり がっくり ぎくしゃく ぐっすり こそこそ ごたごた  
さっぱり さめざめ じたばた じめじめ ずきずき ちぐはぐ どぎまぎ によろによる  
ぬくぬく のらりくらり びくびく ふわふわ べたべた
- がらがら・ガラガラ すーすー・スースー ペろペろ・ペロペロ

# 書き言葉均衡コーパス 擬音語擬態語の表記

- きらきら 426      キラキラ 531
- ぴかぴか 131      **ピカピカ 276**
- どきどき      ドキドキ      どちらが多いでしょう？
- 239           928
- ぴいんと 6      ピーンと 37      ぴーんと 6
- ふうふうと 141      フラフラと 54
- ふうふうに 18      フラフラに 18
- どかどかと 10      ドカドカと 10

# 感動詞と表記

- ええ、あれ。
- ええ？あれ。      ええ？あれ？
- えー、あれ。      えー、あれ？
- エー、あれ。
- エエ、あれ。
- 長音符号の平仮名表記も含めて、表記が混在。  
→多様な「ええ」を表記し分けるほうが便利かもしれない。
- えーと、197    エーと    2 (感動詞用法)    ええっと35    エエット0
- 「ヤッホー」か「やっほう」か？



## (参考) 国語教育での朗読と表記

- 『どうしたい。ぶるぶるふるえているじゃないか。』
- 『お父さん、いまおかしなものが来たよ。』
- 『どんなもんだ。』
- 『青くてね、光るんだよ。はじがこんなに黒く尖ってるの。それが来たらお魚が上へのぼって行ったよ。』
- 『そいつの眼が赤かったかい。』
- 『わからない。』
- 『**ふうん**。しかし、そいつは鳥だよ。かわせみと云うんだ。大丈夫だいじょうぶだ、安心しろ。おれたちはかまわないんだから。』
- 森山2015「表現の多義性と教材解釈」pp15-26 『京都教育大学国文学会誌』43

## (参考) マジ？ それとも、まじ？

- まじ、 6 書き言葉均衡コーパスでの表記
- マジ、 22
  
- 外来語でも、擬音語でもないが、なぜかカタカナがふつうという語もある。ゴミなど。
- 「カタカナ使用の指針」のようなもので表記の現実に即したアップデートもあっていいかもしれない。

# 課題

- 外来語以外の片仮名表記についてはゆれもある。「カタカナ使用の指針」のようなものを検討する余地はある。特に、擬音語・擬態語での使用など。
- 現代仮名遣いとの関連でいえば、長音符号は課題かもしれない。

## 5 おわりに

# 表記法の整備：コミュニケーションの交通整理

- **漢字学習**のおちこぼしをなくす。**非日本語母語話者**への漢字学習への対応などをもとに、**学ぶ基準**を明確にする「**基本常用漢字**」のようなものを設定するか（「読む・書く」への対応も？）。
- ローマ字の書き方を改めてわかりやすく整理する。「**へボン式推奨表記**」を提案することも考えられるか。
- 「**カタカナ使用の指針**」など（長音符号の使い方なども含め）、表記のアップデートについて考える余地はある。

だれもが使いやすい日本語に！  
みんなが学びやすい日本語に！  
奥深さ・自由さもそれなりに大切に！

しなければならぬ？・した方がいい？・しなくていい？

- ありがとうございます！